

2024年卒業生調査の報告

調査対象：大学 IR コンソーシアムの調査希望 15 大学の学部卒業生

卒業年月：2009(平成 21)年 3 月, 2014(平成 26)年 3 月, 2019(平成 31)年 3 月

調査方法：Web アンケート

調査期間：2024 年 6 月 30 日～2025 年 3 月 31 日

有効回答数：4,086 件 内 芝浦工業大学 297 件（配布数 3,314：回収率 9.0%）

【卒業生調査 2024 年の要点】

・本学の卒業生調査について全大学と理系大学（理学・工学・農学・その他理系（教養学部の理系群等）との比較から報告します。

1. 基本情報

・回答者は卒業後 5 年(2019 年卒)(34%)、卒業後 10 年(2014 年卒)(36%)、卒業後 15 年(2009 年卒)(29%)等。女性の回答者割合は 16%です。

2. 授業や課外活動等の取り組み

・正課の科目には熱心です。一方で、外国語科目や資格取得、ボランティアにはあまり熱心ではありません。

3. 在学中の成長実感

・成長実感は、「専門分野や学科の知識」「コンピュータの操作能力」「分析力や問題解決能力」「プレゼンテーションの能力」「数理的な能力」「他の人と協力して物事を遂行する能力」が高いです。卒後 5 年では本学卒業生の外国語の運用能力等が増えました。

4. 大学時代の留学経験

・「渡航したことはない」が過半数を占めます。卒後 5 年は経験者が大きく増加します。

5. 満足度

・教育研究は「とても満足」「満足」の合計 84%、生活全般は「とても満足」「満足」の合計 86%です。本学の満足度は全大学や理系大学より高いです。

6. 大学とのつながり

・「同窓との付き合い」(41%)が多く、次に「ゼミや研究室の集まり」(31%)「クラブ・サークルの集まり」(22%)「恩師との付き合い」(16%)が多いです。(複数回答)

7. 初職

・志望の初職に 81%が就いています。96%は無期雇用（正社員）の就職です。主な業種は、「製造業」(35%)、「情報通信業」(20%)、「建設業」(19%)です。主な選択理由は、「職種」、「業種」、「安定性」です。「知名度」を比較的により重視しています。

8. 転職・離職

・転職・離職の経験者は 38%、主な理由は「ステップアップを図るため」(37%)です。

9. 現職

・91%が無期雇用(正社員)で、従業員規模は「5,001 名以上」(34%)が多いです。現職

の主な業種は、「製造業」(32%)、「情報通信業」(18%)、「建設業」(14%)です。在籍年数は、「5年以上10年未満」(35%)と「10年以上」(31%)が多いです。主な職種は、「技術・研究職」(54%)、「ITエンジニア職」(16%)、「事務・企画職」(10%)です。職階は、「一般職(役職なし)」(56%)と「監督職(係長・主任級)」(31%)が多く、年収は全大学や理系大学と比べて、「600～800万円」(30%)や「800～1000万円」(16%)が多いです。

10. キャリアパスの満足度

- ・キャリアパスの満足度は74%です(「とても満足」24%、「満足」50%)。

11. 海外での勤務経験や業務における外国語の使用

- ・卒業生は「メールや文書のやりとり」(32%)や「外国語で会話や議論」(27%)、「海外出張」(23%)の機会があります。外国語の使用機会は、全大学や理系大学より多いです。

12. 大学生時代に身につける能力の重要性

- ・重要性が高い能力は、「他の人と協力して物事を遂行する能力」、「分析力や問題解決力」、「コミュニケーションの能力」、「人間関係を構築する能力」等です。正課や準正課で汎用的技能の学習を考慮する重要性を示唆します。

1. 基本情報

(1) 回答者の卒業年

本学回答者の卒業年は、卒業後5年(2019年卒)34%、卒業後10年(2014年卒)36%、卒業後15年(2009年卒)29%です。全大学は「その他」が36%を占めます(表1-1)。

(2) 芝浦工業大学の学部

工学部72%、システム理工学部24%、デザイン工学部4%です(表1-2)。

(3) 回答者の性別

女性の回答者は、本学16%、理系大学22%、全大学46%です(図1-1)。

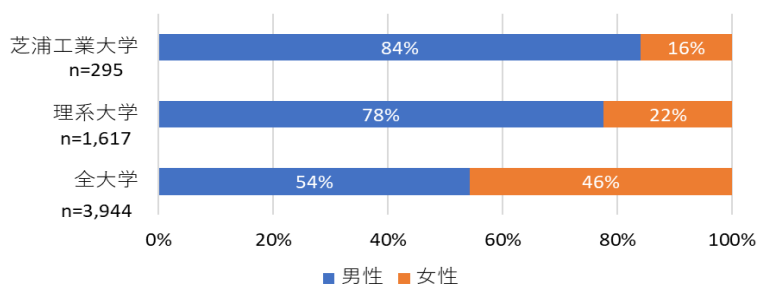
表1-1 大学卒業年(F2)

大学卒業年 (F2)	芝浦工業大学		全大学	
	人数	%	人数	%
5年 (2019卒)	102	34.3%	1,368	33.5%
10年 (2014卒)	108	36.4%	729	17.8%
15年 (2009卒)	86	29.0%	531	13.0%
その他 (上記以外の卒業年、または空欄)	1	0.3%	1,458	35.7%
合計	297	100.0%	4,086	100.0%

表1-2 芝浦工業大学の学部

学部	人数	%
工学部	214	72.1%
システム理工学部	71	23.9%
デザイン工学部	12	4.0%
合計	297	100.0%

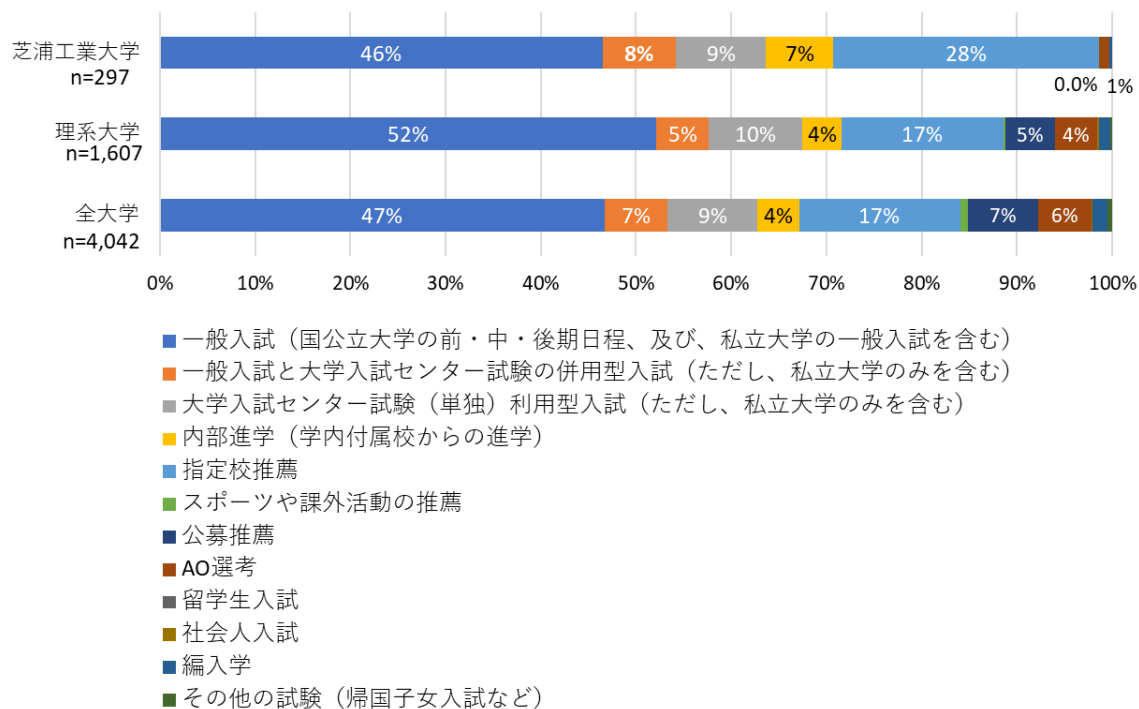
図1-1 性別(F3)



(4) 入試種別

「一般入試」が約半数です(本学 46%)。本学は、「指定校推薦」(28%)と「内部進学」(7%)が多く、「公募推薦」(0%)と「AO入試」(1%)が少ないです(図 1-2)。

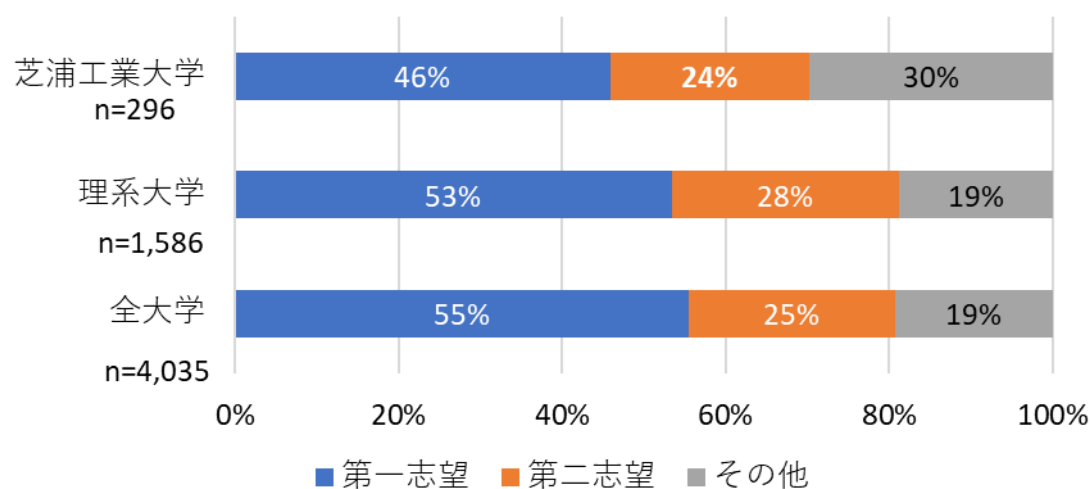
図 1-2 入試種別 (Q1)



(5) 志望順位

本学は第一志望(46%)、第二志望(24%)が少なく、その他(30%)が多いです(図 1-3)。

図 1-3 志望順位(Q2)



(6) 高校卒業時と現在の居住地

本学卒業生の高校卒業時と現在の居住地は関東がほぼ8割を占めます(図1-4)。

図1-4-1 高校卒業時の居住地(F4A)

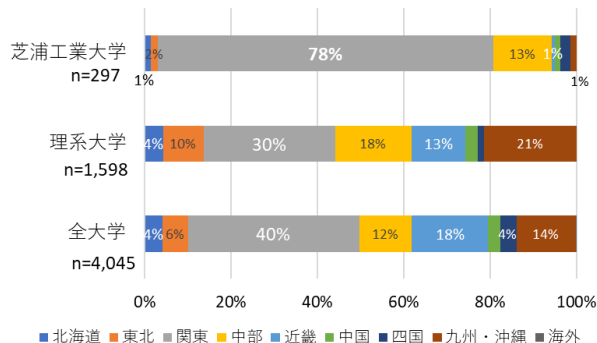
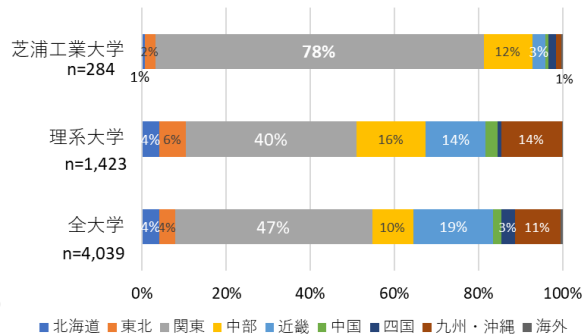


図1-4-2 現在の居住地(F4B)



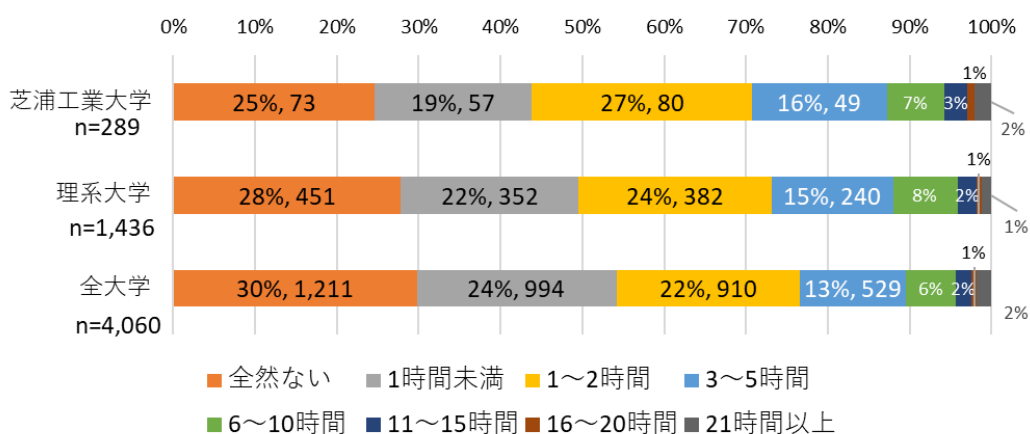
(7) 勤務時間外の学習時間(一週間あたり)

本学の卒業生は「1～2 時間」(27%)の割合が比較的多いです。全大学、理系大学は「全然ない」が最頻値です(表1-3、図1-5)。

表1-3 勤務時間外の学習時間(F5)

F5. 勤務時間外の学習時間(一週間あたり)	芝浦工業大学		理系大学		全大学	
	人数	%	人数	%	人数	%
全然ない	73	25%	451	28%	1,211	30%
1時間未満	57	19%	352	22%	994	24%
1～2時間	80	27%	382	24%	910	22%
3～5時間	49	16%	240	15%	529	13%
6～10時間	21	7%	128	8%	246	6%
11～15時間	8	3%	37	2%	79	2%
16～20時間	3	1%	10	1%	28	1%
21時間以上	6	2%	20	1%	72	2%
総合計	297	100%	1,620	100.0%	4,069	100.0%

図1-5 勤務時間外の学習時間(F5)



2. 授業や課外活動等の取り組み

在学時の授業や課外活動等の取り組み 10 項目について、本学の卒業生は正課の科目 (F.D.C.E) に熱心です。一方で、外国語科目、資格取得、ボランティアにはあまり熱心ではありません (表 2-1、図 2-1)。

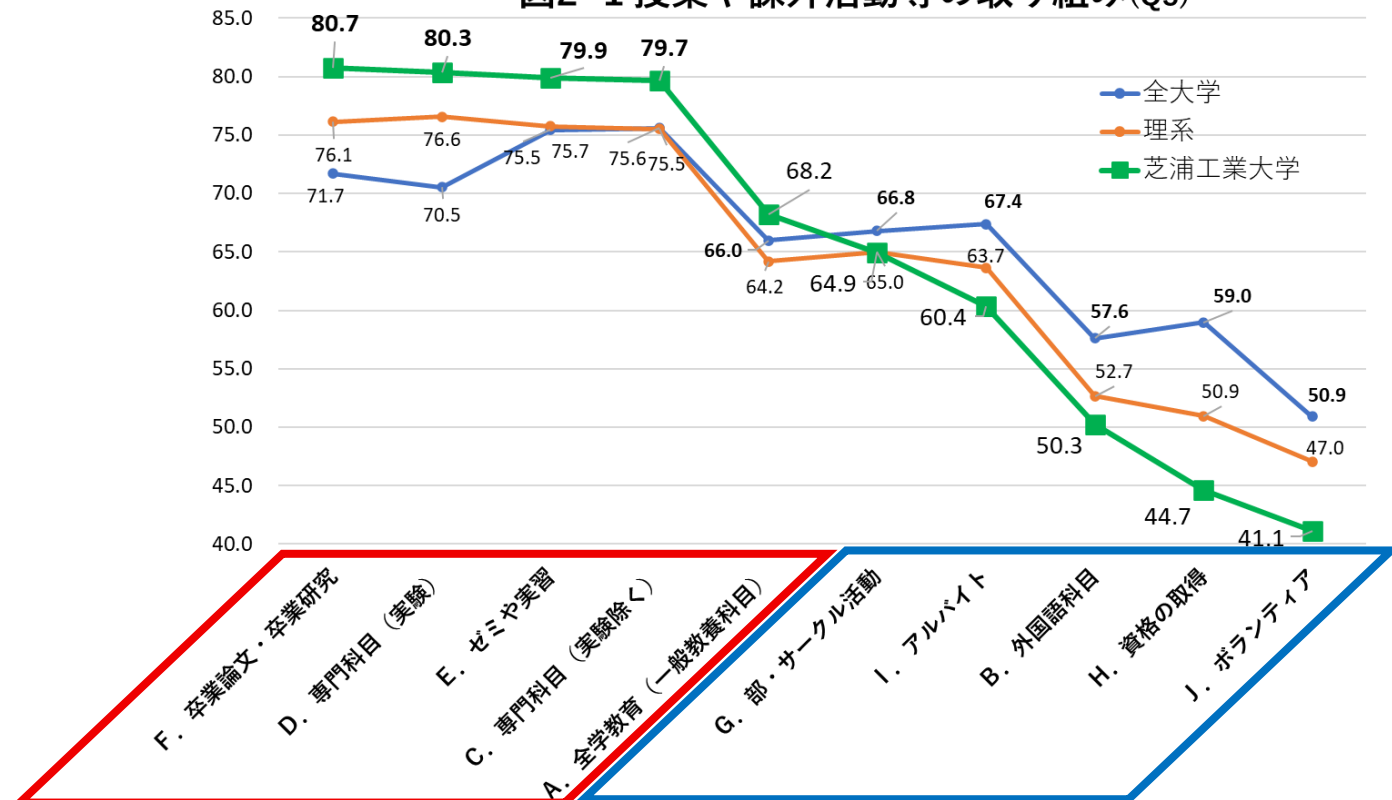
表2-1 授業や課外活動等の取り組み(Q3)

質問 番号	項目名	全大学	理系	芝浦工業 大学
Q3F	F. 卒業論文・卒業研究	71.7	76.1	80.7
Q3D	D. 専門科目 (実験)	70.5	76.6	80.3
Q3E	E. ゼミや実習	75.5	75.7	79.9
Q3C	C. 専門科目 (実験除く)	75.6	75.5	79.7
Q3A	A. 全学教育 (一般教養科目)	66.0	64.2	68.2
Q3G	G. 部・サークル活動	66.8	65.0	64.9
Q3I	I. アルバイト	67.4	63.7	60.4
Q3B	B. 外国語科目	57.6	52.7	50.3
Q3H	H. 資格の取得	59.0	50.9	44.7
Q3J	J. ボランティア	50.9	47.0	41.1

* 熱心100点、やや熱心75点、どちらともいえない50点、やや不熱心25点、
不熱心0点、取り組まなかった50点の平均点

芝浦工業大学の点数で項目を並び替え、グループ内最高点は太字

図2- 1 授業や課外活動等の取り組み(Q3)



3. 在学中の成長実感

20 項目の能力について、百点満点に変換し、本学の点数が高い順に並べ替えました。

3-1. 在学中の成長実感（表 3-1, 図 3-1）

1. 75 点以上：成長実感が高い項目（C,Q,B,O,P,H）

「C.専門分野や学科の知識」「Q.コンピュータの操作能力」「B.分析力や問題解決能力」

「O.プレゼンテーションの能力」「P.数理的な能力」

「H.他の人と協力して物事を遂行する能力」

2. 65～75 点：成長実感が中程度の項目（A,G,T,N,L,R,D,F）

「A.一般的な教養」「G.人間関係を構築する能力」「T.就職に向けた情報収集能力」

「N.コミュニケーションの能力」「L.文章表現の能力」

「R.時間を効果的に利用する能力」「D.批判的に考える能力」

「F.リーダーシップの能力」

3. 65 点未満：成長実感が低い項目（E,I,J,S,M,K）

「E.異文化の人々に関する知識」「I.異文化の人々と協力する能力」

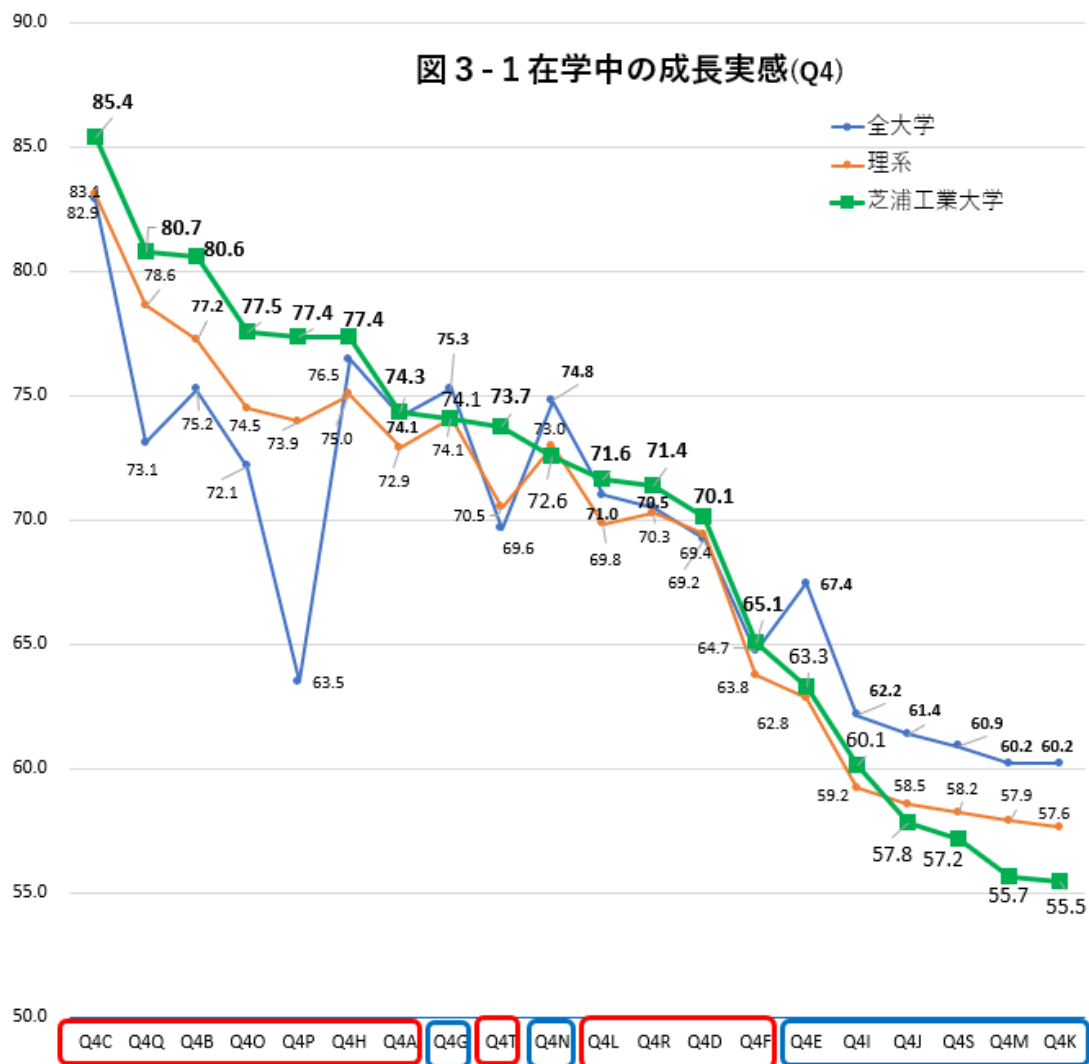
「J.地域が直面する問題を理解する能力」「S.グローバルな問題の理解」

「M.外国語の運用能力」「K.国民が直面する問題を理解する能力」

表3-1 在学中の成長実感(Q4)

質問 番号	項目名	全大学	理系	芝浦工業 大学
Q4C	C. 専門分野や学科の知識	82.9	83.1	85.4
Q4Q	Q. コンピュータの操作能力	73.1	78.6	80.7
Q4B	B. 分析力や問題解決能力	75.2	77.2	80.6
Q4O	O. プレゼンテーションの能力	72.1	74.5	77.5
Q4P	P. 数理的な能力	63.5	73.9	77.4
Q4H	H. 他の人と協力して物事を遂行する能力	76.5	75.0	77.4
Q4A	A. 一般的な教養	74.1	72.9	74.3
Q4G	G. 人間関係を構築する能力	75.3	74.1	74.1
Q4T	T. 就職に向けた情報収集能力	69.6	70.5	73.7
Q4N	N. コミュニケーションの能力	74.8	73.0	72.6
Q4L	L. 文章表現の能力	71.0	69.8	71.6
Q4R	R. 時間を効果的に利用する能力	70.5	70.3	71.4
Q4D	D. 批判的に考える能力	69.2	69.4	70.1
Q4F	F. リーダーシップの能力	64.7	63.8	65.1
Q4E	E. 異文化の人々に関する知識	67.4	62.8	63.3
Q4I	I. 異文化の人々と協力する能力	62.2	59.2	60.1
Q4J	J. 地域社会が直面する問題を理解する能力	61.4	58.5	57.8
Q4S	S. グローバルな問題の理解	60.9	58.2	57.2
Q4M	M. 外国語の運用能力	60.2	57.9	55.7
Q4K	K. 国民が直面する問題を理解する能力	60.2	57.6	55.5

* 大きく増えた100点、増えた75点、変化なし50点、減った25点、大きく減った0点の平均点
芝浦工業大学の点数で項目を並び替え、グループ内最高点は太字



3-2. 在学中の成長実感：卒業後 5 年（表 3-2, 図 3-2）

1. 75 点以上：成長実感が高い項目（C,B,Q,P,O,H）

順序は上下するが、6 項目に変わりなし。

「C.専門分野や学科の知識」で全大学の成長実感が最も高い。

2. 65～75 点：成長実感が中程度の項目（T,L,R,A,N,D,G,E）

8 項目のうち 1 項目が入れ替え。（「F. リーダーシップの能力」が移動し、「E.異文化の人々に関する知識」が入る。）

3. 65 点未満：成長実感が低い項目（F,I,M,S,J,K）

6 項目のうち 1 項目が入れ替え。（「E.異文化の人々に関する知識」が移動し、「F. リーダーシップの能力」が入る。）

「I.異文化の人々と協力する能力」と「M.外国語の運用能力」では本学の成長実感が最も高い。

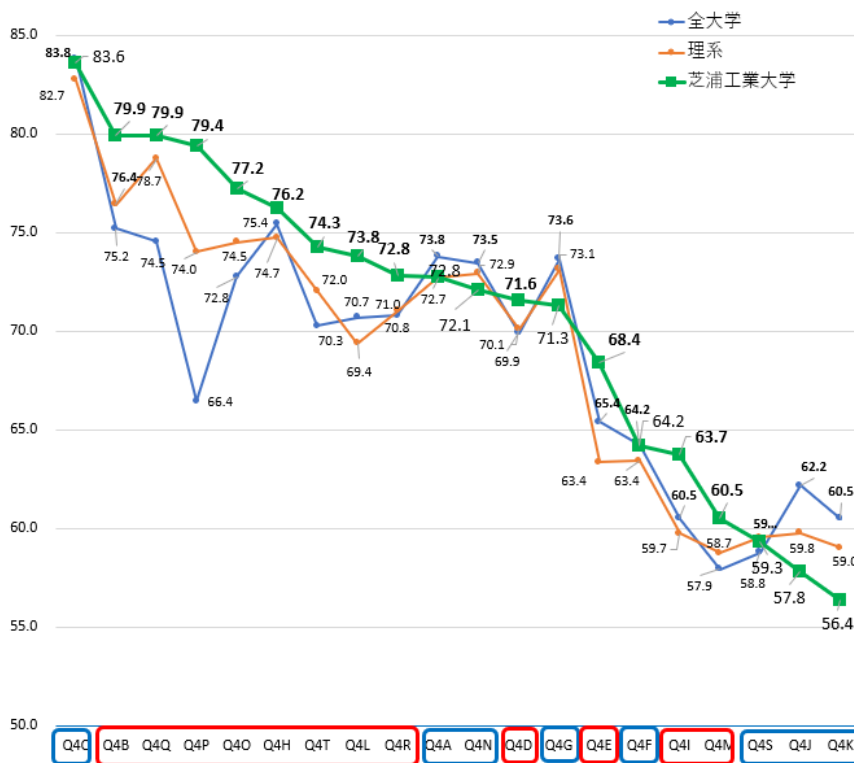
表3-2 在学中の成長実感(Q4)：卒業後5年

質問番号	項目名	全大学	理系	芝浦工業大学
Q4C	C. 専門分野や学科の知識	83.8	82.7	83.6
Q4B	B. 分析力や問題解決能力	75.2	76.4	79.9
Q4Q	Q. コンピュータの操作能力	74.5	78.7	79.9
Q4P	P. 数理的な能力	66.4	74.0	79.4
Q4O	O. プレゼンテーションの能力	72.8	74.5	77.2
Q4H	H. 他の人と協力して物事を遂行する能力	75.4	74.7	76.2
Q4T	T. 就職に向けた情報収集能力	70.3	72.0	74.3
Q4L	L. 文章表現の能力	70.7	69.4	73.8
Q4R	R. 時間を効果的に利用する能力	70.8	71.0	72.8
Q4A	A. 一般的な教養	73.8	72.7	72.8
Q4N	N. コミュニケーションの能力	73.5	72.9	72.1
Q4D	D. 批判的に考える能力	69.9	70.1	71.6
Q4G	G. 人間関係を構築する能力	73.6	73.1	71.3
Q4E	E. 異文化の人々に関する知識	65.4	63.4	68.4
Q4F	F. リーダーシップの能力	64.2	63.4	64.2
Q4I	I. 異文化の人々と協力する能力	60.5	59.7	63.7
Q4M	M. 外国語の運用能力	57.9	58.7	60.5
Q4S	S. グローバルな問題の理解	58.8	59.5	59.3
Q4J	J. 地域社会が直面する問題を理解する能力	62.2	59.8	57.8
Q4K	K. 国民が直面する問題を理解する能力	60.5	59.0	56.4

* 大きく増えた100点、増えた75点、変化なし50点、減った25点、大きく減った0点の平均点
芝浦工業大学の点数で項目を並び替え、グループ内最高点は太字

90.0

図3-2 在学中の成長実感(Q4)：卒業後5年



4. 大学時代の留学経験

留学経験は、「渡航したことはない」が全大学(81%)、理系大学(86%)、芝浦工業大学(77%)で、いずれも過半数を占めています(図 4-1)。しかし、卒業後5年では、本学の「渡航したことはない」(64%)は13ポイントの減少です。そして、留学期間「10日以上1ヶ月未満」(22%)が10ポイント増えています。一方、卒業後5年の「渡航したことはない」の全大学(83%)と理系大学(84%)の値にはほとんど変化ありません(図 4-2)。

図 4 - 1 大学時代の留学経験(Q5)

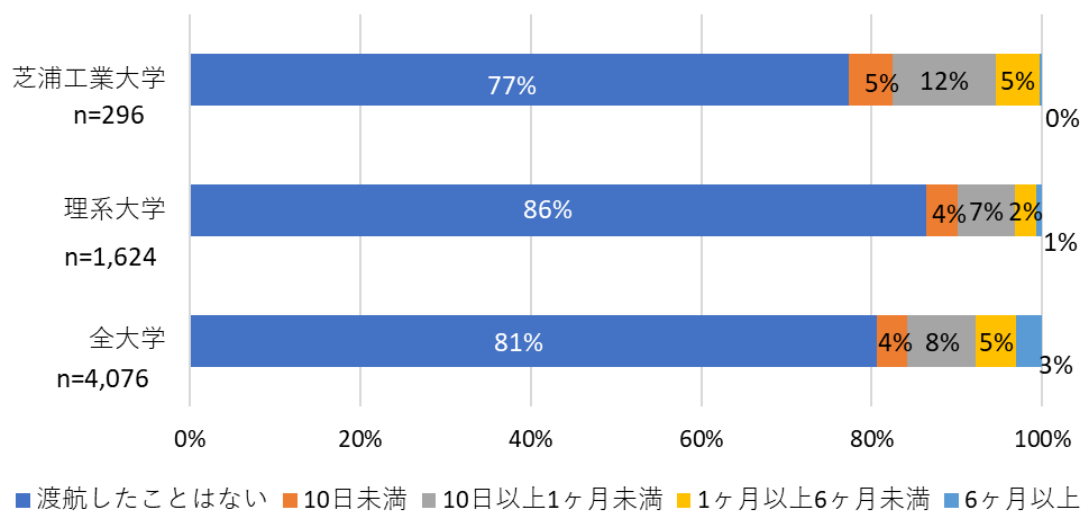
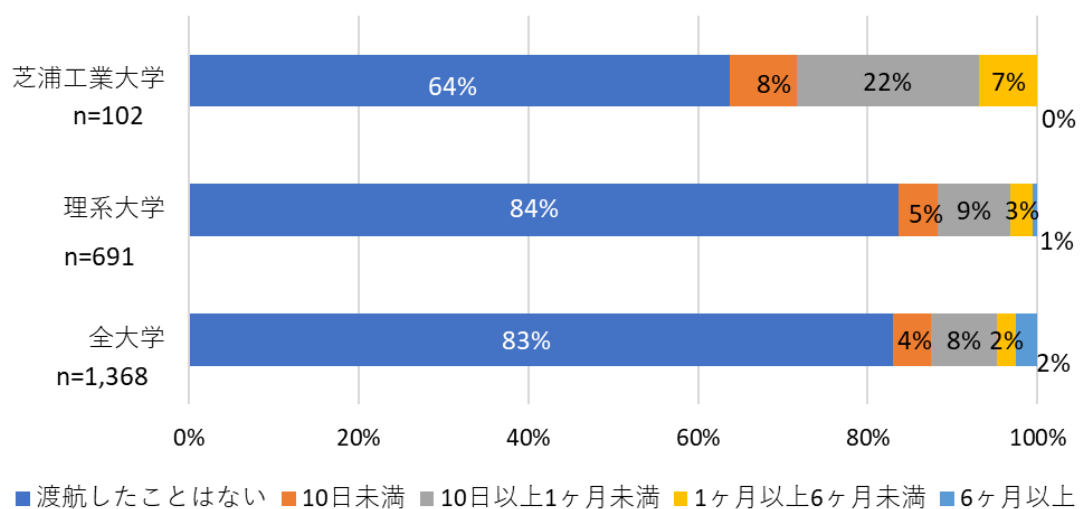


図 4 - 2 大学時代の留学経験－卒後5年－(Q5)

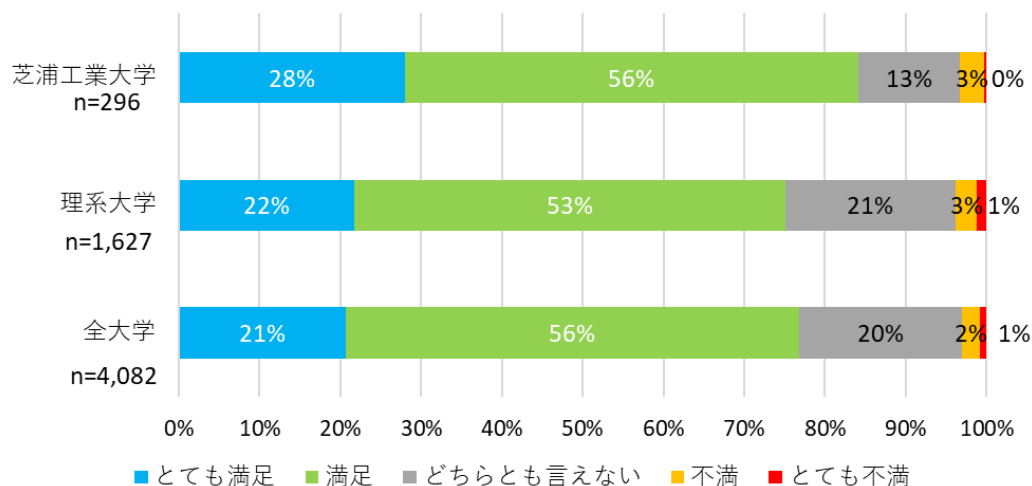


5. 満足度

(1) 教育研究の満足度

本学の満足度は、「とても満足」(28%)と「満足」(56%)の合計 84%です。教育研究の満足度は、全大学より 7 ポイント、理系大学より 9 ポイント高いです (図 5-1)。

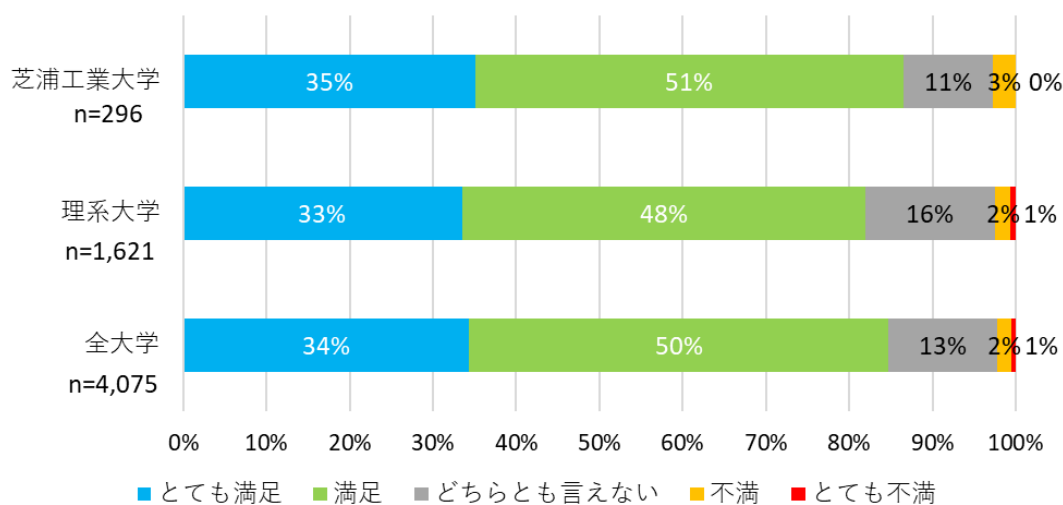
図 5 - 1 教育研究の満足度(Q6)



(2) 大学時代の生活全般の満足度

本学の満足度は、「とても満足」(35%)と「満足」(51%)の合計 86%です。生活全般の満足度は、全大学より 2 ポイント、理系大学より 5 ポイント高いです (図 5-2)。

図 5 - 2 生活全般の満足度(Q7)



6. 大学とのつながり

調査では12項目について本学との「つながり」をたずねました(図6-2～図6-13)。どの項目にも「つながりはない」卒業生は26%でした(図6-1)。

主な「つながり」は「同窓との付き合い」です(41%) (図6-10)。次に、「ゼミや研究室の集まり」(31%) (図6-4)、「クラブ・サークルの集まり」(22%) (図6-5)、「恩師との付き合い」(16%) (図6-11)です。ホームページやSNSは14%が閲覧しています(図6-6)。また、「同窓会やホームカミングデー等の諸行事」(8%) (図6-2)や「企業内、職域等での同窓の集まり」(9%) (図6-3)、「仕事上のつながり」(6%) (図6-12)は10%未満です。「大学に寄付をしたことがある」(2%) (図6-7)、「親戚に大学関係者がいる」(1%) (図6-8)、「公開講座や図書館などを利用」(3%) (図6-9)は少ないです。

図6-1 つながりはない(Q8-13)

(複数回答)

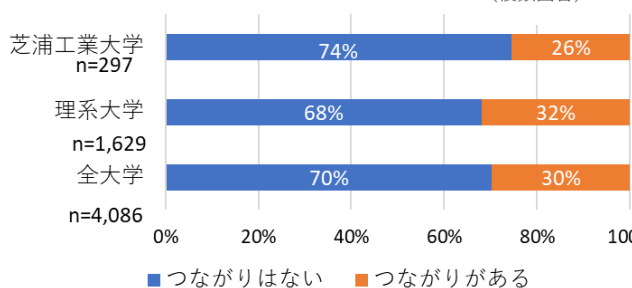


図6-4 ゼミや研究室の集まりに参加(Q8-3)

(複数回答)

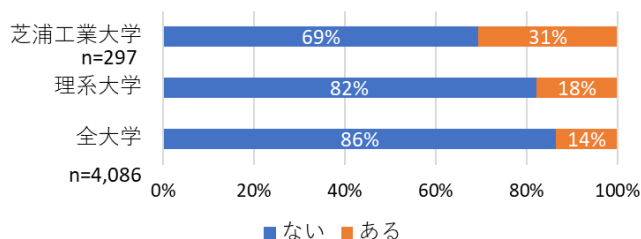


図6-2 同窓会・ホームカミングデーや大学開催の諸行事への参加(Q8-1)

(複数回答)

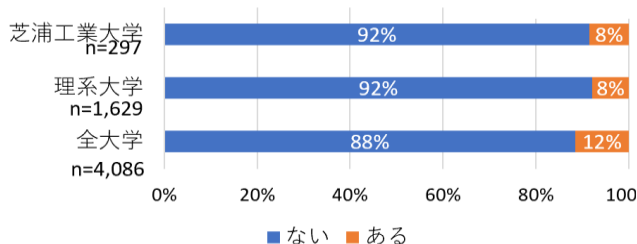


図6-5 クラブ・サークルの集まりに参加(Q8-4)

(複数回答)

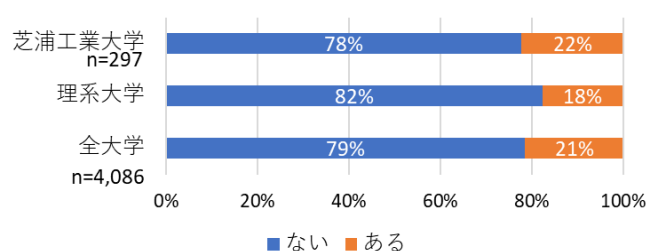


図6-3 企業内、職域などの同窓の集まりに参加(Q8-2)

(複数回答)

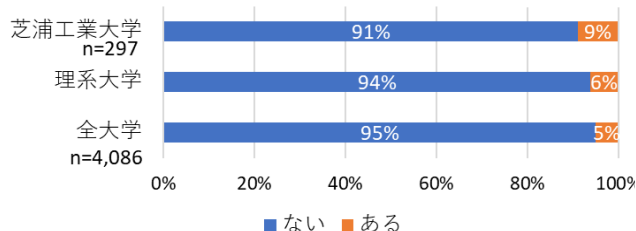


図6-6 ホームページやSNSの閲覧をしている(Q8-5)

(複数回答)

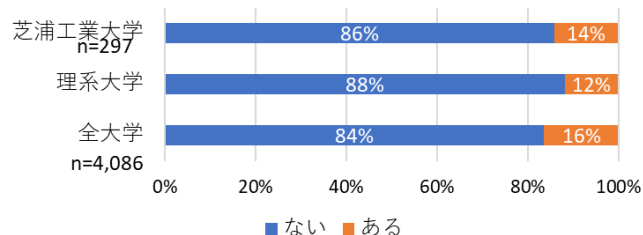


図 6 - 7 大学に寄付をした
ことがある(Q8-6) (複数回答)

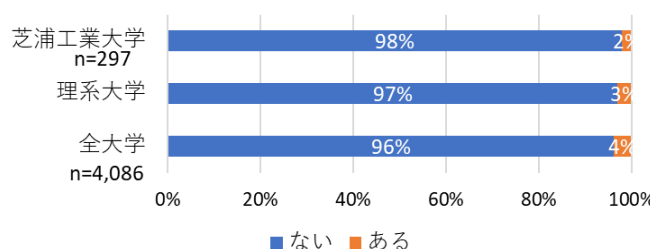


図 6 - 1 1 恩師との付き合いを
保っている(Q8_10) (複数回答)

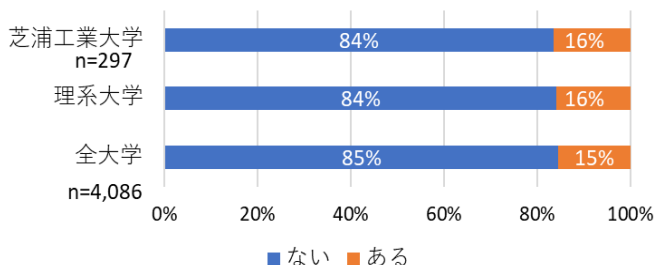


図 6 - 8 親戚に大学関係者
(学生・教職員) がいる(Q8_7) (複数回答)

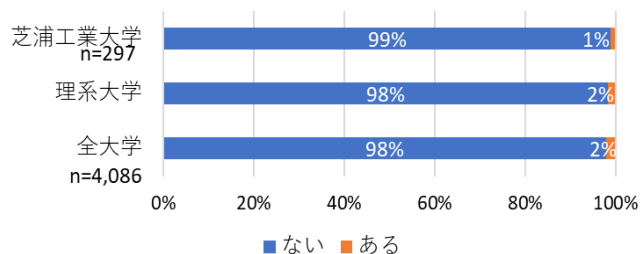


図 6 - 1 2 仕事上のつながりがある
(Q8_11) (複数回答)

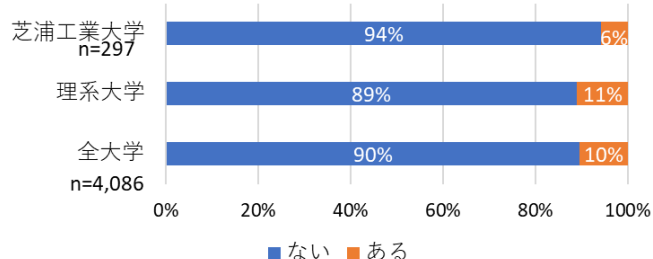


図 6 - 9 公開講座や図書館などを
利用している(Q8_8) (複数回答)

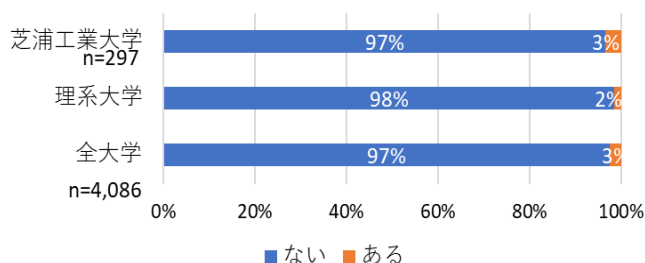


図 6 - 1 3 その他(Q8_12) (複数回答)

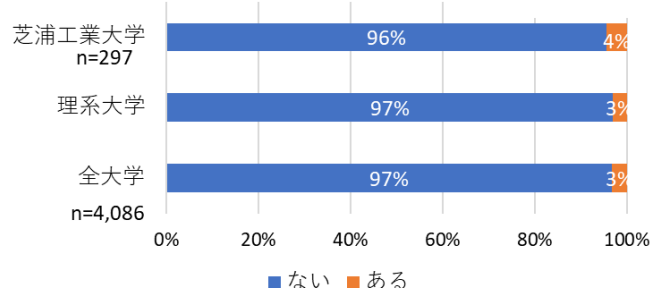
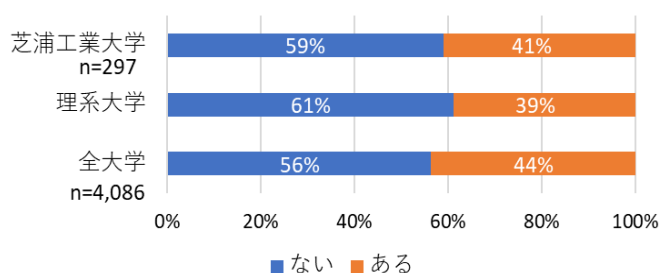


図 6 - 1 0 同窓との付き合いを
保っている(Q8_9) (複数回答)

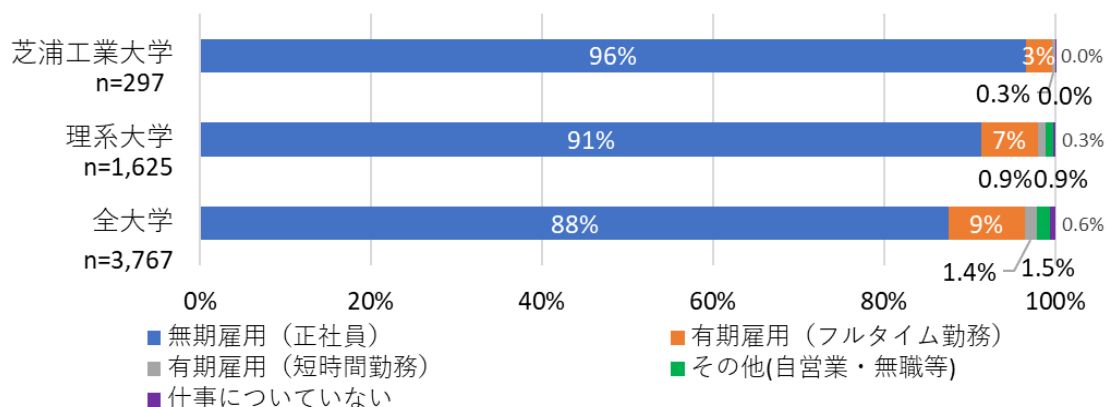


7. 初職

(1) 初職の就業形態

卒業生は96%が無期雇用(正社員)で就職しています。全大学より8ポイント、理系大学より5ポイント多いです(図7-1)。

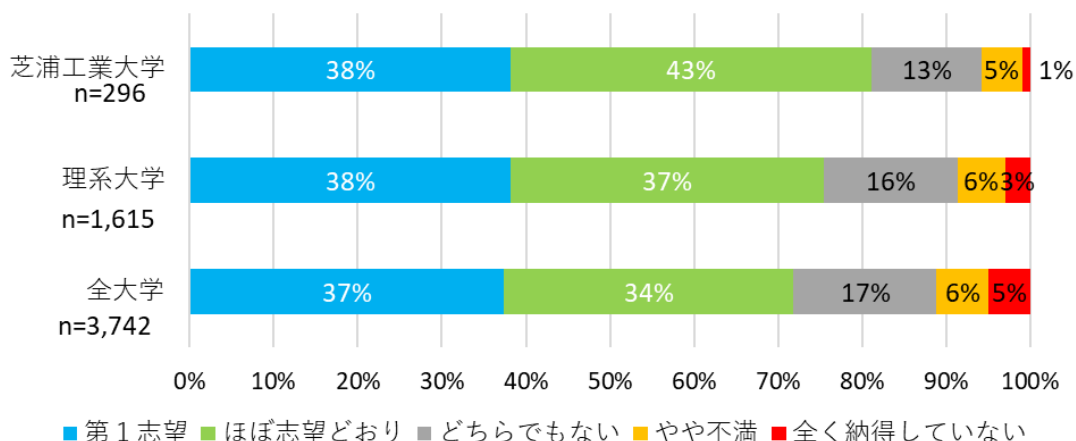
図7-1 初職の就業形態(Q9_1)



(2) 初職の志望

本学は「第1志望」38%、「ほぼ志望どおり」43%で、合計81%が志望どおりの初職に就いています。一方、全大学は合計71%、理系大学は合計75%です(図7-2)。

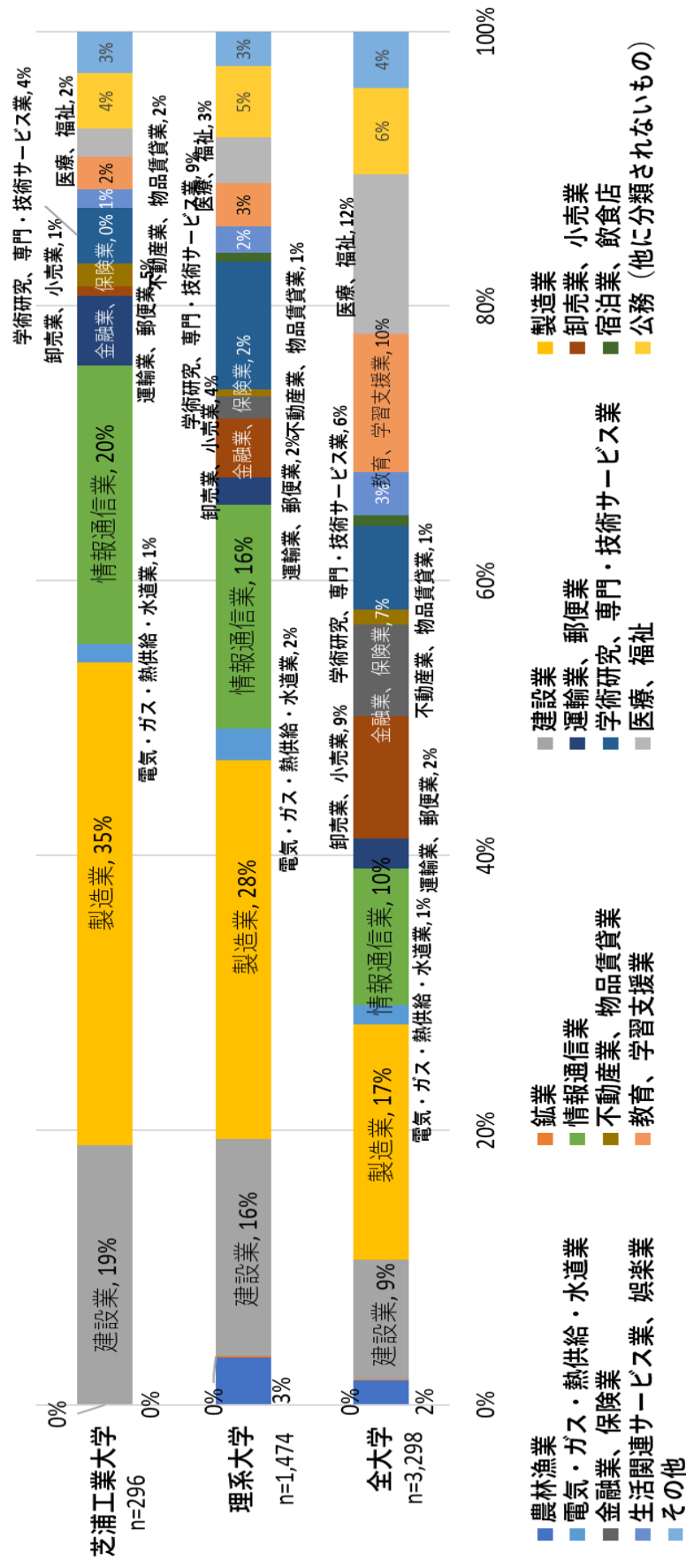
図7-2 初職の志望(Q9_3)



(3) 初職の業種

卒業生の初職の主な業種は「製造業」(35%)、「情報通信業」(20%)、「建設業」(19%)です。製造業は、全大学より18ポイント、理系大学より7ポイント多いです。情報通信産業は、全大学より10ポイント、理系大学より4ポイント多いです。そして建設業は、全大学より10ポイント、理系大学より3ポイント多いです。(次ページ、図7-3)。

図 7 - 3 初職の就職先の業種(Q9-2)



(4) 初職の選択理由

初職の選択理由では、「C. 職種」(82.7)、「D. 業種」(79.1)、「B. 安定性」(73.7)が多いです。また、全大学や理系大学と比べて、「E. 収入」(61.3)、「I. 将来性」(59.1)、「J. 専門分野とのつながり」(59.1)、「A. 知名度」(57.3)が多いです(表 7-4, 図 7-4)。

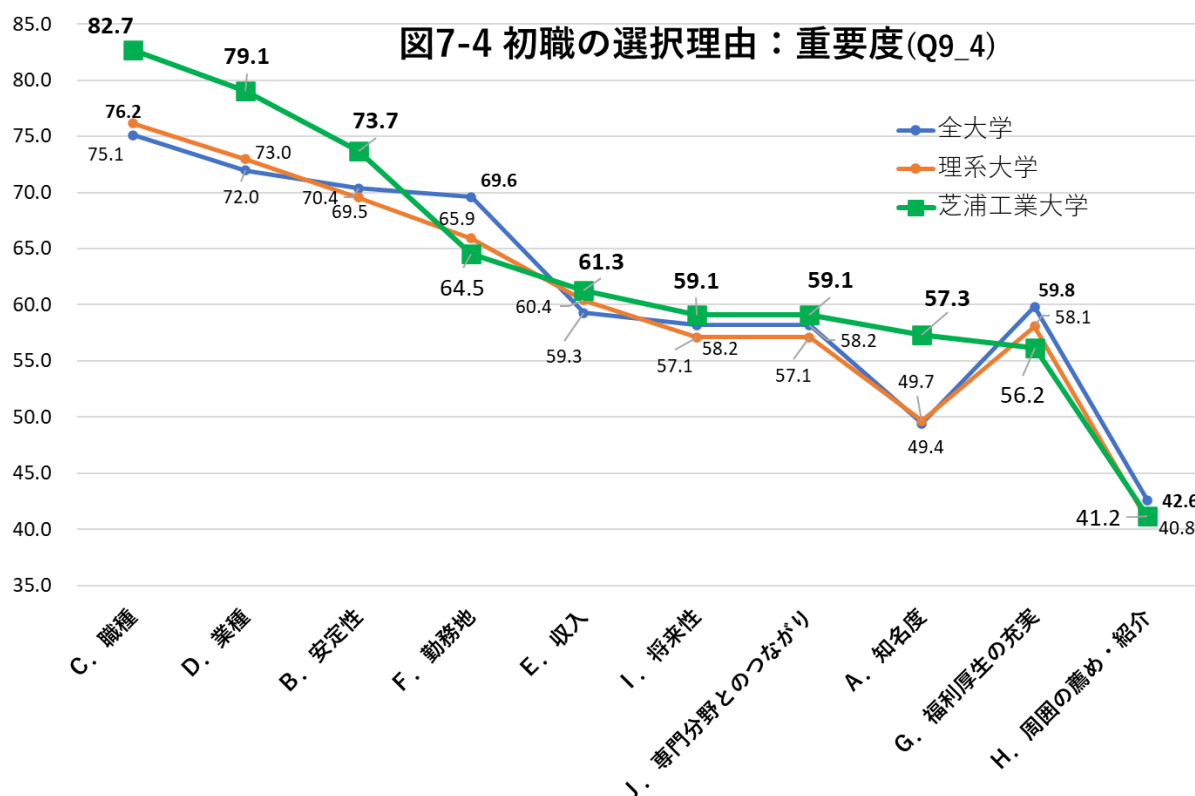
表7-4 初職の選択理由：重要度(Q9_4)

質問番号	項目名	全大学	理系大学	芝浦工業大学
Q9_4C	C. 職種	75.1	76.2	82.7
Q9_4D	D. 業種	72.0	73.0	79.1
Q9_4B	B. 安定性	70.4	69.5	73.7
Q9_4F	F. 勤務地	69.6	65.9	64.5
Q9_4E	E. 収入	59.3	60.4	61.3
Q9_4I	I. 将来性	58.2	57.1	59.1
Q9_4J	J. 専門分野とのつながり	58.2	57.1	59.1
Q9_4A	A. 知名度	49.4	49.7	57.3
Q9_4G	G. 福利厚生の実	59.8	58.1	56.2
Q9_4H	H. 周囲の薦め・紹介	42.6	40.8	41.2

* 非常に重視した100点、やや重視した66.66点、

あまり重視しなかった33.33点、全く重視しなかった0点の平均点

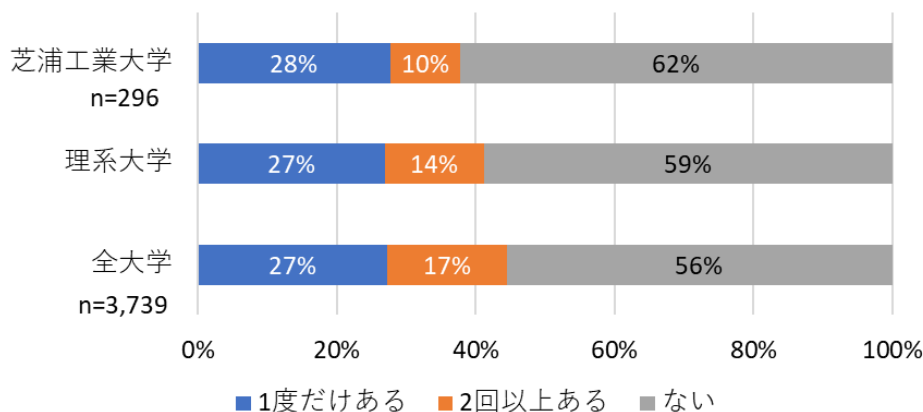
芝浦工業大学の点数で項目を並び替え、グループ内最高点は太字。



(1) 転職・離職の経験

本学の卒業生の転職・離職の経験は、「1度だけある」28%、「2回以上ある」10%で、合計38%です。全大学44%や理系大学41%と比べて少ないです(図8-1)。

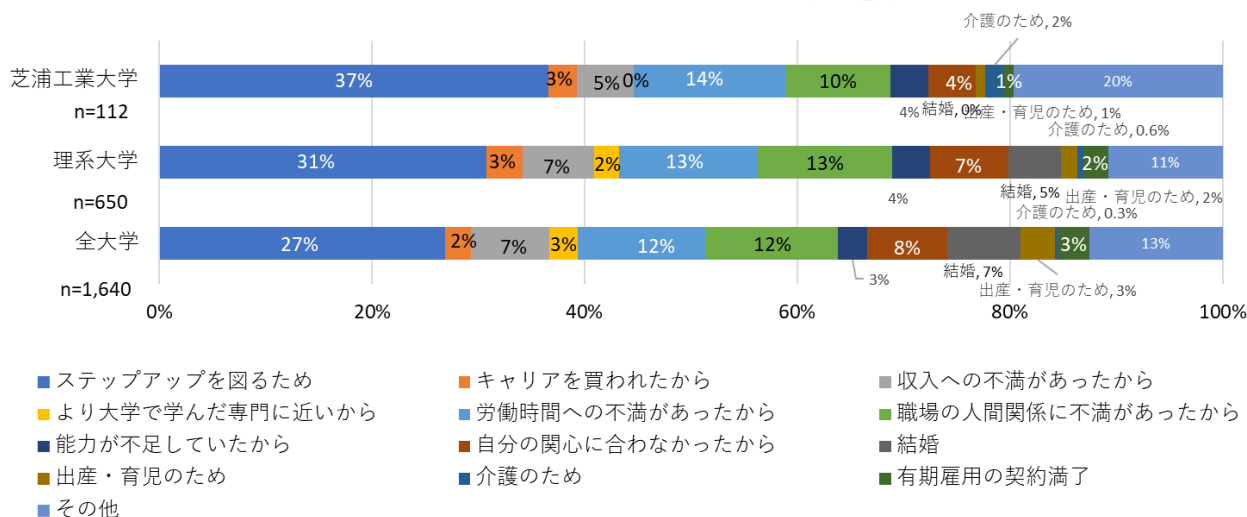
図8-1 転職・離職の経験(Q10_1)



(2) 転職・離職の理由

最も多い理由は「ステップアップを図るため」(37%)です。次いで、「その他」(20%)、「労働時間への不満があったから」(14%)、「職場の人間関係に不満があったから」(10%)、「収入への不満があったから」(5%)です。全大学、理系大学もほぼ同じ傾向です。本学の理由は、「ステップアップを図るため」と「その他」が多いです(図8-2)。

図8-2 転職・離職の理由(Q10_2)

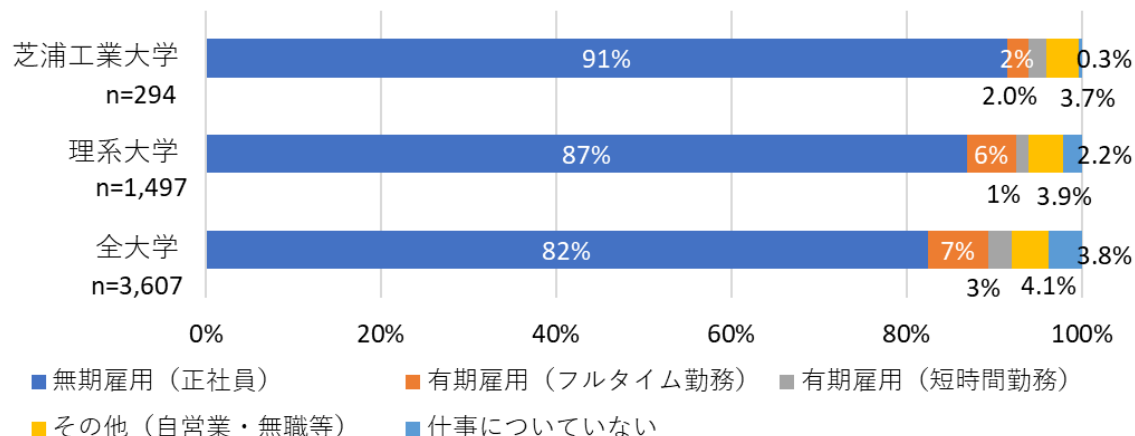


9. 現職

(1) 現職の就業形態

本学は 91%が無期雇用(正社員)です。全大学より 9 ポイント、理系大学より 4 ポイント多いです(図 9-1)。

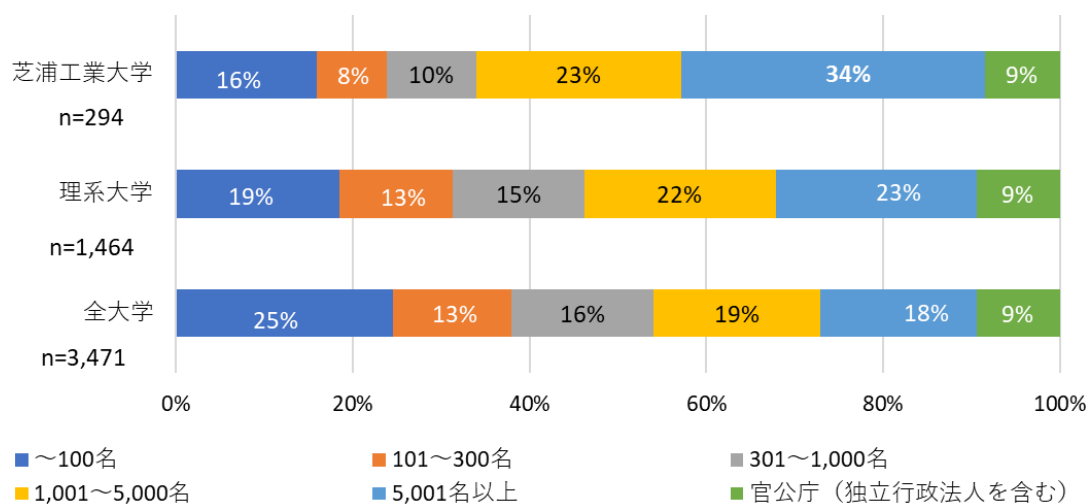
図 9 - 1 現職の就業形態(Q11_1)



(2) 従業員規模

卒業生の現在の勤務先の従業員規模は「5,001 名以上」(34%) が多いです。全大学より 16 ポイント、理系大学より 11 ポイント多いです(図 9-2)。

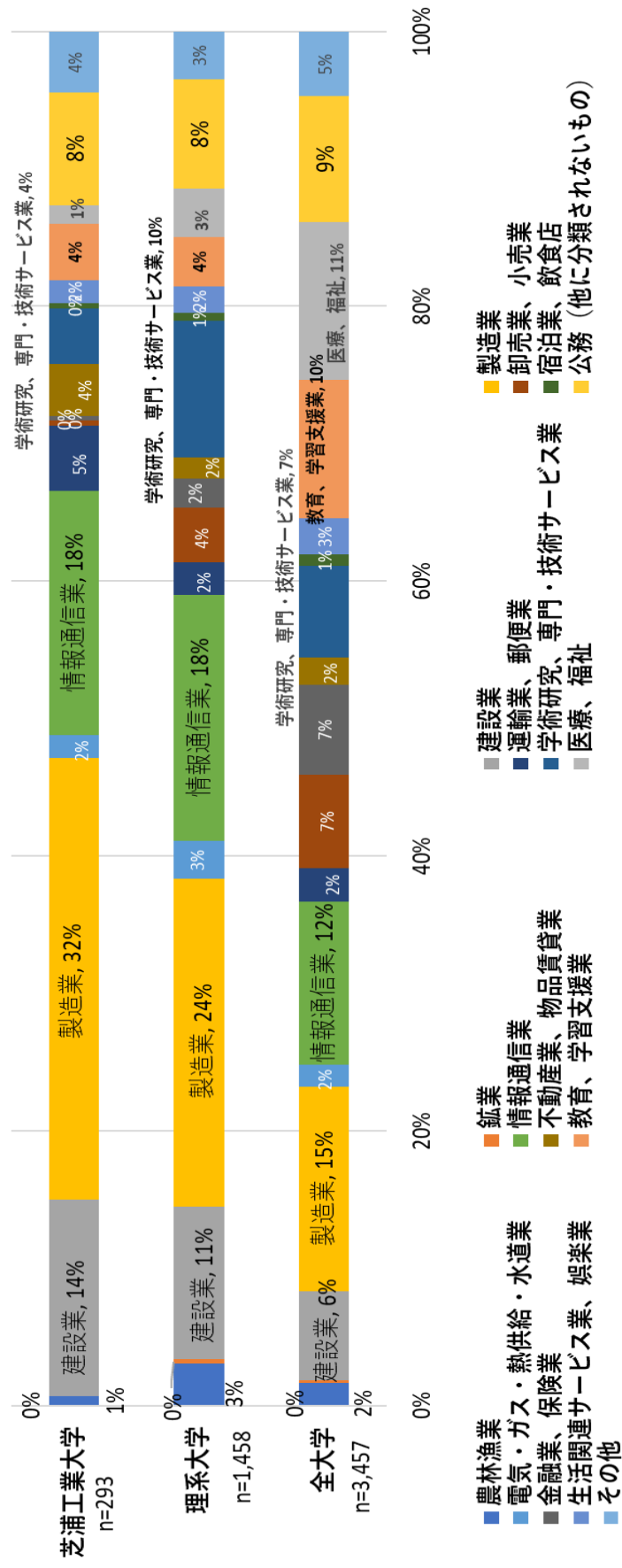
図 9 - 2 現在の勤務先の従業員規模(Q11_3)



(3) 現職の業種 (転職・離職の経験者について)

卒業生の現職の主な業種は、「製造業」(32%)、「情報通信業」(18%)、「建設業」(14%) です。製造業は、全大学より 17 ポイント、理系大学より 8 ポイント多いです。情報通信産業は、全大学より 6 ポイント多く、理系大学とは同じです。建設業は、全大学より 8 ポイント、理系より 3 ポイント多いです(次ページ、図 9-3)。

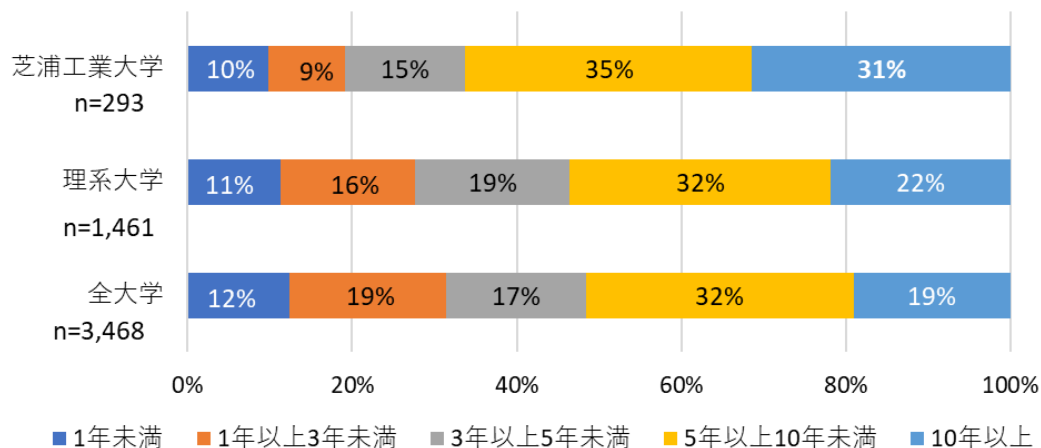
図9-3 現職の就職先の業種（転職・離職の経験者について）(Q11_2)



(4) 勤務先での在籍年数

在籍年数は、「5年以上10年未満」(35%)と「10年以上」(31%)が多いです。「10年以上」の割合は、全大学より12ポイント、理系大学より9ポイント多いです(図9-4)。

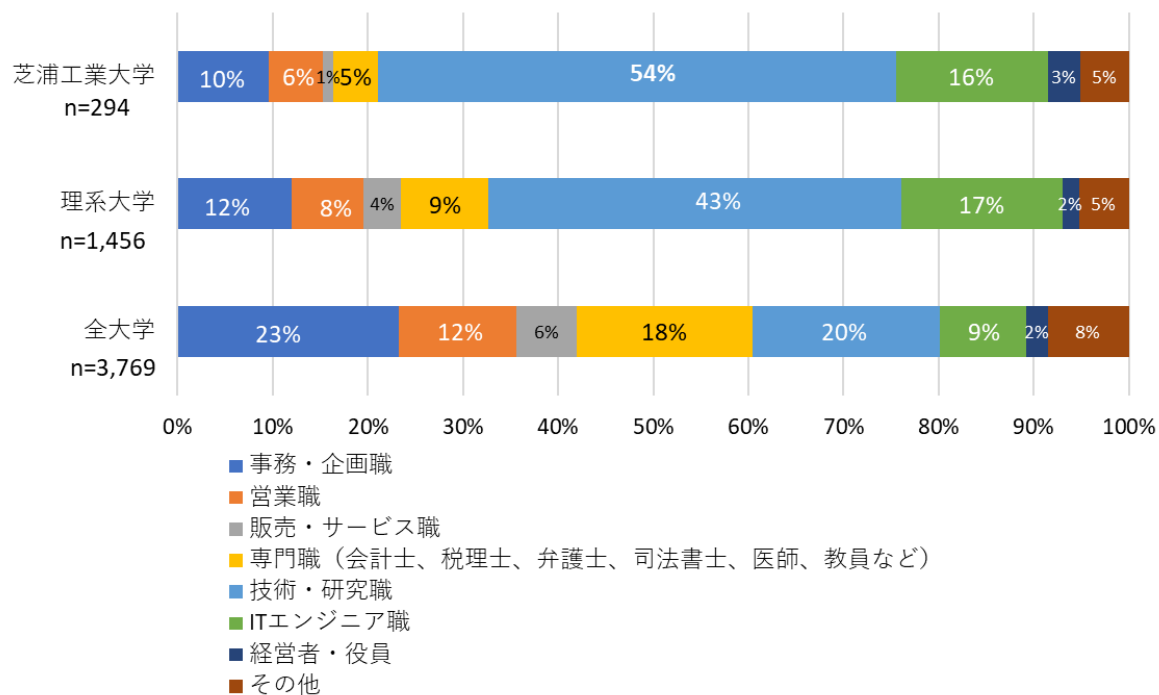
図9-4 現在の勤務先での在籍年数(Q11_4)



(5) 現在の勤務先での職種

卒業生の勤務先での主な職種は、「技術・研究職」(54%)、「ITエンジニア職」(16%)、「事務・企画職」(10%)です。「技術・研究職」は、全大学より34ポイント、理系大学より11ポイント多いです(図9-5)。

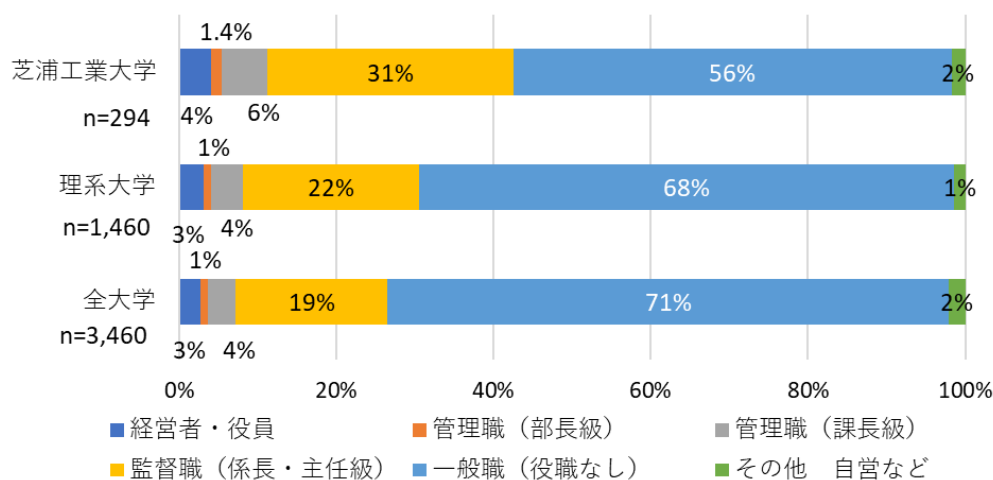
図9-5 現在の勤務先での職種(Q11_5)



（６）現在の職階

卒業生の現在の職階は、「一般職(役職なし)」(56%)が最も多いです。次いで「監督職(係長・主任級)」(31%)です。「監督職(係長・主任級)」は、全大学より 12 ポイント、理系大学より 9 ポイント多いです。(図 9-6)。

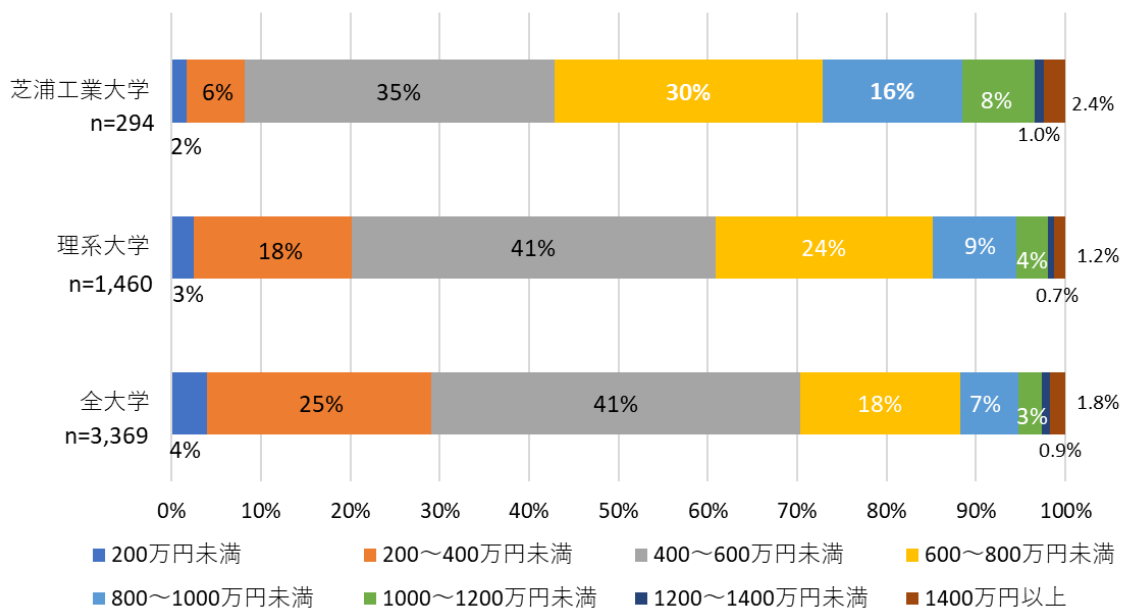
図 9 - 6 現在の職階(Q11_6)



（７）年収

本学の卒業生の主な年収は「400～600 万円」(35%)、「600～800 万円」(30%)、「800～1000 万円」(16%)です。全大学や理系大学に比べて、高収入者が多いです(図 9-7)。

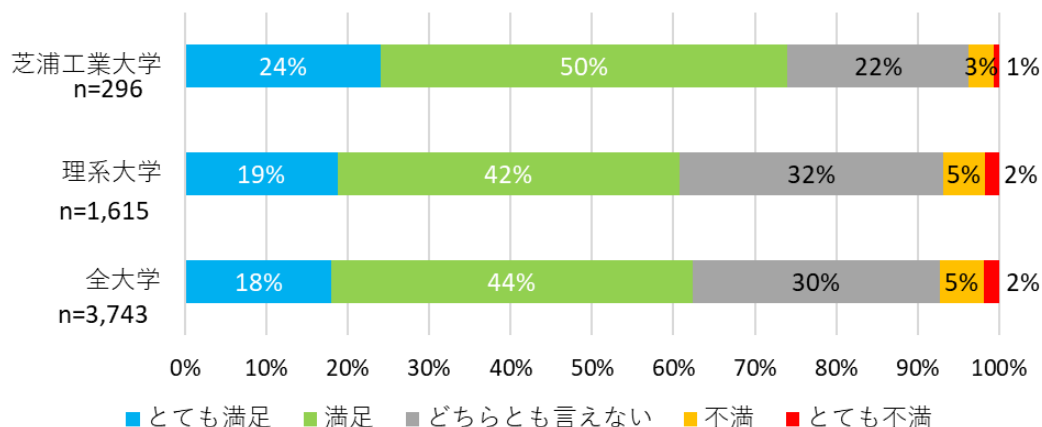
図 9 - 7 現在の年収(Q11_7)



10. キャリアパスの満足度

本学の満足度は「とても満足」(24%)、「満足」(50%)で合計 74%です。キャリアパスの満足度は、全大学より 12 ポイント、理系大学より 13 ポイント高いです(図 10)。

図10 キャリアパスの満足度(Q12)



11. 海外での勤務経験や業務における外国語の使用

卒業生は、「メールや文書のやりとり」(32%)(図 11-4)、「会話や議論」(27%)(図 11-3)、「海外出張の経験」(23%)(図 11-2)で外国語を使用する機会があります。外国語の使用機会は全大学や理系大学より多い傾向にあります。

なお、「海外での勤務経験」(4%)(図 11-1)や「社内公用語が外国語」(2%)(図 11-5)は少ないです。そして、「どれにもあてはまらない」は約 6 割(57%)です(図 11-6)。

図11-1 海外での勤務経験がある(Q13-1)

(複数回答)

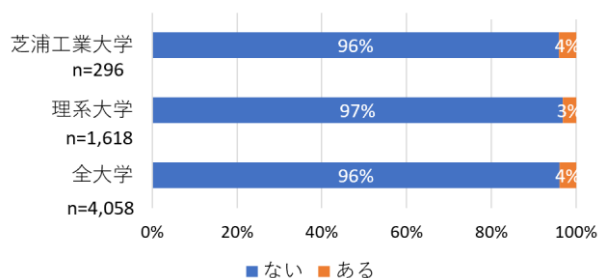


図11-3 外国語を使用し、
会話や議論をする必要(Q13-3)

(複数回答)

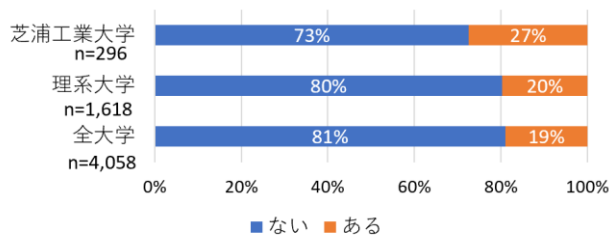


図11-2 海外出張の経験がある(Q13-2)

(複数回答)

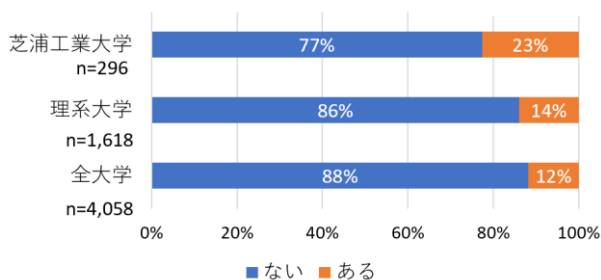


図11-4 外国語を使用し、メールや文書
のやりとりをする必要(Q13-4)

(複数回答)

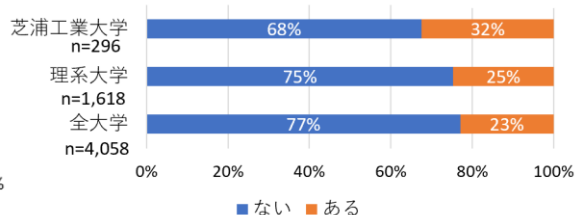


図11-5 社内公用語が外国語(Q13-5)

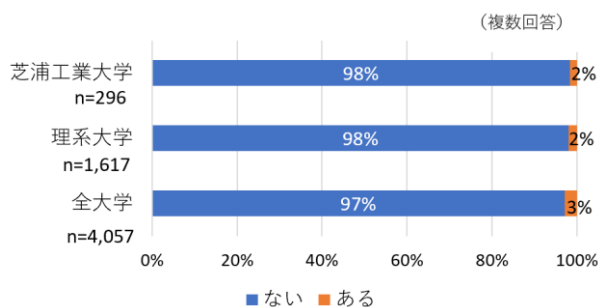
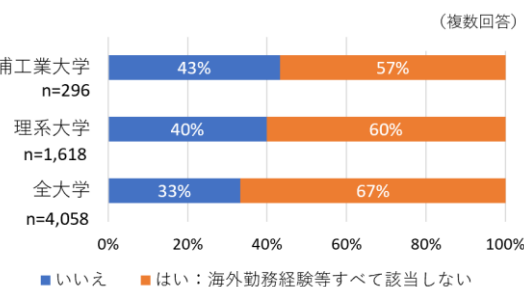


図11-6 どれもあてはまらない(Q13-6)



12. 大学生時代に身につける能力の重要性

大学時代に身につける能力の重要性を19項目について5段階の選択肢を100点満点に換算し、本学の点数が高い順に並べ替えました。

90点以上の重要性がとて高い項目には、「H. 他の人と協力して物事を遂行する能力」、「B. 分析力や問題解決力」、「N. コミュニケーション能力」、「G. 人間関係を構築する能力」と汎用的技能の項目が並びます(表12、図12)。正課や準正課で汎用的技能の学習を考慮する重要性を示唆します。

表12 大学生時代に身につける能力の重要性(Q14)

質問番号	項目名	全大学	理系大学	芝浦工業大学
Q14H	H. 他の人と協力して物事を遂行する能力	90.8	89.3	91.6
Q14B	B. 分析力や問題解決能力	88.5	88.5	91.2
Q14N	N. コミュニケーションの能力	92.1	90.5	91.2
Q14G	G. 人間関係を構築する能力	91.6	89.9	91.0
Q14L	L. 文章表現の能力	87.0	85.9	86.6
Q14R	R. 時間を効果的に利用する能力	88.6	86.5	85.9
Q14Q	Q. コンピュータの操作能力	85.5	83.8	84.1
Q14O	O. プレゼンテーションの能力	82.6	82.7	83.7
Q14A	A. 一般的な教養	84.0	80.7	80.4
Q14F	F. リーダーシップの能力	78.2	77.0	79.3
Q14P	P. 数理的な能力	75.2	78.4	79.3
Q14C	C. 専門分野や学科の知識	74.7	74.6	77.0
Q14D	D. 批判的に考える能力	74.6	73.6	72.9
Q14M	M. 外国語の運用能力	67.0	64.3	65.0
Q14I	I. 異文化の人々と協力する能力	67.0	63.1	64.3
Q14J	J. 地域社会が直面する問題を理解する能力	67.8	62.2	63.6
Q14S	S. グローバルな問題の理解	65.8	61.8	62.7
Q14K	K. 国民が直面する問題を理解する能力	67.6	62.8	62.6
Q14E	E. 異文化の人々に関する知識	66.9	61.7	62.1

*重要100点、どちらかといえば重要75点、どちらともいえない50点、

どちらかといえば重要でない25点、重要でない0点の平均点

芝浦工業大学の点数で項目を並び替え、グループ内最高点は太字。

